

▶地元の方を講師に、みそ作り体験を満喫



◀自分たちで作った豆腐をきれいに切り分け

2月6日(金)からの3日間、入来町で総務省の「地域情報プラットフォーム推進事業」モニターツアーが開催。

これは首都圏に住む人が、インターネットにより地域の学習をした後、実際に現地に移住・交流体験をするものです。

今回、東京・千葉・茨城から3組6人が参加し、入来町の武家屋敷や内之尾の棚田を散策した後、大馬越地区コミュニティセンターで、味噌や豆腐の特産品づくりを体験。

ツアー期間中、参加者らはそれぞれ民泊をして地域の方々と触れ合いを深めました。

別れの際に涙を見せる感動的な場面もあり、首都圏との交流活動の入口として確かな手ごたえを感じる体験ツアーになりました。



2月21日(土)、長浜小学校体育館で、下甌6地区と鹿島地区コミュニティ協議会による下甌島ソフトバレーボール大会がありました。当日は8チームが参加し、白熱した試合が繰り広げられました。この大会は、下甌島内の親睦融和などを目的としています。

入来

ようこそ薩摩川内市へ！体験モニターツアー開催



高齢者を中心とした地域貢献活動団体として、県社会福祉協議会より表彰を受けた育英長寿会(中藺侃代表)が、岩切秀雄市長を表敬訪問。同会は、65歳以上の会員で構成され、花壇づくりや小学生との田植え交流などを通して地域連携の推進を図っています。

川内

地域のつながりを大切に 人生の先輩たちが奮闘中！



2月12日(木)、鹿児島市で県堆肥コンクールの表彰式があり、牛鼻農事センター(樋脇町)の「豚ぷん堆肥」が最高賞である県知事賞を受賞。飼料に土着菌などを使用することで臭気がほとんどなく、環境と調和した農業の推進に役立つものと期待されます。

*牛鼻農事センター ☎0996-38-0847

樋脇

県堆肥コンクールで 最高賞受賞



里地域で旧暦の1月16日に行っている磯餅焼きが、今年も町内各地でありました。石を組み合わせてかまどを作り、瓦にもちなどを乗せて焼き、海の神様に豊漁と海の安全を祈願。この行事は高齢者と子どもたちが触れ合う良い機会にもなっています。

里

海の神様へ 今年も海の安全を祈願！



2月16日(月)、県下一周駅伝のランナーらが中継地点である東郷町藤川・南瀬地区を力走。沿道の観客からは、多数の声援が飛び交いました。また、藤川地区では紅白もちが、南瀬地区では初午だんごが、選手や観客の方々へ振る舞われていました。

東郷

みんなの声援が 駅伝を盛り上げました



2月16日(月)、里小学校で、鹿児島大学水産学部による漁業体験実習がありました。漁法や魚の種類などについての話を聞いた後、水中ロボットの操作や水の入ったペットボトルを使ってカツオの一本釣りを模擬体験。身近な水産資源を楽しく学びました。

里

ふるさとの海から 楽しく学ぶ



2月22日(日)、野下小学校近くの広場で、野下青空市がありました。あいにくの空模様でしたが、大勢の買い物客で大変にぎわいました。地域の特産品や農産物が販売され、中には売り切れになるものも。「毎年楽しみにしている」との声も聞かれました。

樋脇

おじゃんせ！ いたつみるかい 野下青空市



育英ミニバスケットボールスポーツ少年団と祁答院町の大東Jrバレーボールスポーツ少年団の児童らが、それぞれ3月末に開催される全国大会への出場を決め、岩切秀雄市長と上屋和夫教育長を表敬訪問しました。全国制覇を目指して頑張ってくださいね。

- 第40回全国ミニバスケットボール大会
期日：3月28日(土)～30日(月)
場所：国立代々木競技場(東京都)
- 第6回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会
期日：3月26日(木)～29日(日)
場所：彩の国くまがやドーム(埼玉県)



全国の頂点を目指して頑張ってください！



2月15日(日)、地震などの自然災害に備え、瀬上自治会の自主防災組織による防災訓練がありました。参加者らは、救出救護訓練や消火器取り扱い訓練などを本番さながらに取り組み、「自分たちのまちは自分たちで守る」と、災害への心構えを新たにしていました。

上甌

不測の事態に備え 防災訓練